

令和2年度第10回運営委員会 議事録

■日時：令和2年1月25日（月）14：20～16：00

■手法：Zoomリモート会議

■参加：鈴木勝行、大熊勝、宮崎弘子、木内勝司、渡邊勇、佐藤英人、山本実穂、川島秀男

■議長：鈴木勝行

■書記：宮崎弘子

■資料：議事次第、浅間堰補修申請書、浅間堰補修図面2、2020年度調査結果表、調査結果マップ

■議題

1. サイサン環境保全基金について

- ・変更内容について、サイサン環境保全基金の了解を得た。
- ・2020年度の調査結果報告書作成中。2月5日までに報告書作成。3月完成の予定。
- ・浅間堰にプールを設置する件については、名細第一土地改良区へ依頼書を郵送して、許可をもらう。その後、2月後半に作業にとりかかる。
作業には短時間で行うため4、5人必要。（鈴木、浅井、山本悦、山本実、大熊）
（予算：35,227円、生コン費約17,000円。）

2. 2021年度の助成金申請について

- ・サイサン環境保全基金に申請。申請内容都幾川矢来堰の効果調査。魚捕りイベントの開催。（2月15日締め切り、担当：鈴木）
- ・武州・入間川プロジェクトに対する申請（3月12日締切、担当：宮崎、2月20日を目途に提出の予定。ECメーターも助成申請に加える。）

3. 2021年度の一斉水質調査について

- ・調査協力団体について：25団体・個人から参加の申し出があった。
- ・【新規参加】沢田さん、【中止】吉村さん（入間）、金田さん（秩父）、嶋田さん（東秩父）
- ・20年度水質マップで「城西大学かわがール」のデーターが抜けていました。
真野先生からご指摘があり、「大熊のミスですので気を付けます」とお詫びした。
- ・【確認】はとやま環境フォーラム、➡鈴木
- ・全国実行委員会 1月23日も延期となる。→ 2020年度の全国水環境マップ実行委員会はコロナのため中止。
全国実行委員会からの問い合わせについて、「パックテスト練習用は不要、試薬用ケースは必要。」を確認。

4. その他

① 矢来堰の魚道進捗状況と見学会開催について。

- ・矢来堰が完成してから見学をする。（3月上旬）

② エコネットについて報告（川島）

- ・荒川流域のコウノトリが飛ぶ環境を作ろう、という取り組み。コウノトリは関東に10羽いるがそのうち5羽はわたらせ湧水地にいる。鴻ノ巣市が人工飼育を始めた。4月以降に一般の見学会があると思われる。ひなが育ったら野生放鳥される。餌場が必要になるのでどじょうの養殖をや

ってくれる人がいるとよい。荒川上流河川事務所では餌場をつくる話になっているが、完成は令和17年とのこと。

次回 令和3年2月22日（月）14：00～ Zoom リモート会議